

【研究課題名】循環不安定な体幹部外傷症例における CT 検査の安全性に関する因子の評価

このたび当院では、入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた標記研究を実施いたしますので、ご協力ををお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

1. 研究の対象となる方

2018年1月1日～2024年12月31日に外傷止血処置（胸腹部手術・血管内治療）を受けられた方

2. 研究目的・方法

外傷による大量出血では、一刻も早い止血が必要です。CT 検査を省き手術が推奨されますが、CT 検査により低侵襲な止血治療や標的をしぼった手術ができます。この研究では、血圧が低い外傷患者さんの CT 検査の安全性について、その決定する要素を見つけ出すことを目的といたします。

研究実施期間：研究機関の長の許可日～2026年4月30日まで

情報の利用を開始する予定日：公開から1日後

3. 研究に用いる情報の種類等

年齢、性別、既往歴、受傷機転、病院前の情報、病院到着後のバイタルサインや検査結果（血液検査・超音波）、損傷部位と臓器、治療内容（手術術式、カテーテルの治療内容）など

本研究に用いる情報は診療録から必要な情報を収集し、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、研究責任者が個人情報を厳重に保護し、当院のみで使用し他の研究機関への提供はしません。また、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

4. 情報を利用する者の範囲

山梨県立中央病院 救急科 萩原一樹、岩瀬史明

情報は当院救急科でのみ利用し情報は個人情報が特定されないよう研究責任者が厳重に保管します。

5. 情報の管理責任者

山梨県立中央病院 救急科 萩原一樹

6. お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代諾者の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので上記責任者までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。また、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

連絡先：研究責任者 山梨県立中央病院 救急科 萩原一樹

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号

TEL：055-253-7111（代表）